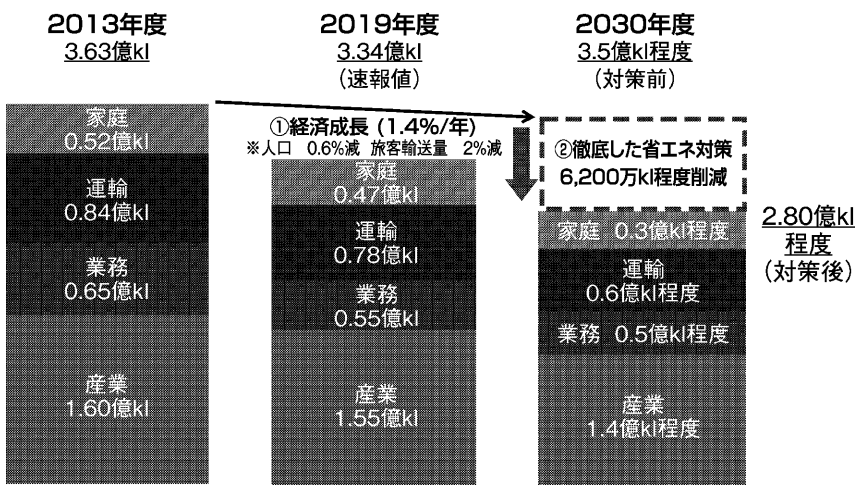


住宅産業

ZEHの普及に向けて

図1 2030年度における省エネ目標



また、同基本計画では、住宅における省エネや再生エネ活用について、「30年度以降新築される住宅について、ZEH基準の水準の省エネ性能の確保を目指す」「50年に住宅・建築物のストック平均でZEH、ネット・ゼロ・エネルギービル(ZEB)基準の水準の省エネ性能が確保されていることを目指す」「30年において新築戸建住宅の6割に太陽光発電設備が設置されてい

我が国のエネルギー政策とZEHについて

20年10月に菅総理大臣(当時)から50年CN目標が示されたことを受けて、第6次エネルギー基本計画では、30年度に6200万kl(原油換算)の省エネを達成することを目標としている。このうち住宅を含む家庭分野では、約1200万klの省エネ対策を進めることとされている(図1)。

2050年カーボンニュートラル(CN)、温室効果ガス排出量実質ゼロに向けて、省エネルギーや再生可能エネルギー活用のための取り組みが加速している。国内エネルギー消費量の約15%を占める家庭部門でも、その対策は急務である。優れた省エネ性能を有し再生エネを活用するネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)への期待は高い。ここでは、足元の普及状況やさらなる普及に向けた取り組み、今後のZEHの方向性について紹介する。

【ZEH】
快適な室内環境を保ちつつ、高断熱化や高効率設備により、できる限りの省エネに努め、太陽光発電などによりエネルギーを正味(ネット)でおおむねゼロ以下とする住宅(図2)。省エネ性能や再生エネの活用割合に応じて3段階のグレードを設定している(『ZEH』/Nearly ZEH/ZEH Oriented)。

普及状況について

近年、新築住宅におけるZEHの普及率は向上しており、22年度の供給実績は8万8943戸であった。このうちZEHシリーズの最高グレードである「ZEH」は、約6万戸(21年度比119%)を占めている。12年からのZEH累積供給実績は43万8333戸に達し、今後のさらなる普及拡大が期待される(図3)。

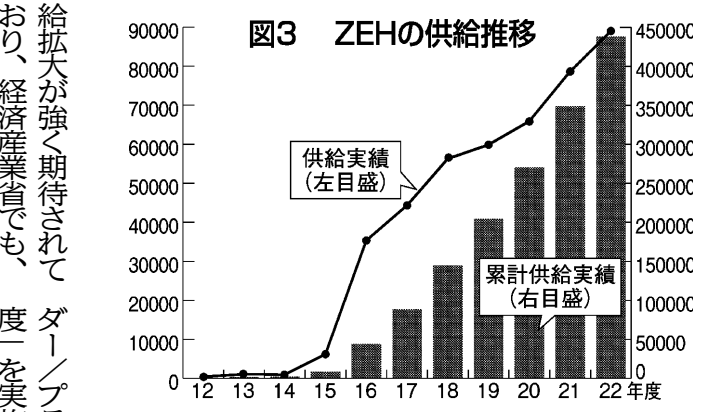


図2 ZEHの概要

さらなる普及に向けた取り組み

一方、事業者別の新築住宅におけるZEHの割合をみると、大手ハウスメーカーでは約7割となる一方、中小工務店では1割未満にとどまっている。中小工務店を含めた業界全体でのZEH供給拡大に向け、関係省庁(国土交通省、環境省)により構成

今後のZEHの方向性

日本にZEHの概念が取り入れられてから今年で15年となる。この間、住宅を取り巻く環境は大きく変化し、省エネ性能は着実に向上してきた。冒頭に紹介したとおり、30年度の新築住宅にはZEH水準の、またはZEH水準の省エネ性能の確保が求められていることを踏まえれば、住宅の省エネ化をけん引するカテゴリーの住宅群については、省エネ性能を現在のZEH水準を超えて向上させることが期待される。

また、住宅における太陽光発電設備の設置拡大に向けた取り組みも急務である。

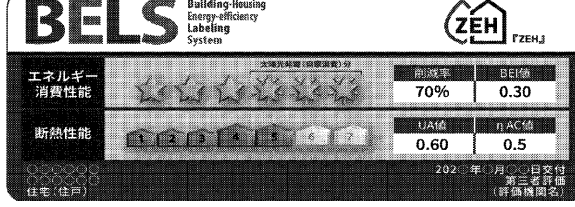
最後に
経産省では今回紹介したZEH普及促進のほかにも、高効率給湯器の普及をはじめ住宅などにおける省エネ促進のための取り組みを、関係省庁と連携し、規制と支援の両面から実施している。

50年CNの実現のためには、家庭における省エネ・再生エネ利用の促進が不可欠であり、住宅に携わられる皆さまのご意見と協力をいただきながら、取り組みを進めたい。

給拡大が強く期待されており、経済産業省でも、供給側の積極的な取り組みを促すとともに、消費者にとってもより分かりやすい評価方法の創設などに向けて検討を行っている。

○ZEHの認知度向上に向けた広報施策など
ブランド化を通じた認知度向上を図るべく、ZEHマークを作成した。建築物省エネルギー性能表示制度において第三者評価(BELS)を取得する場合にZEHマークの表示を可能(図4)としたほか、ZEHビルダー/プランナー専用のマークも作成している。

図4 ZEHマーク



経済産業省
資源エネルギー庁
省エネルギー課長
木村 拓也

Good Neighbor Wood

森と人は、良き隣人になろう。

もっと高く、もっと速く。
何と競っていたのだろう。
世界が成長することは、二酸化炭素を出すことでした。
ここから変わる。
木から離れた人間は、もう一度木に戻る。
二酸化炭素を減らすには、木の力が本当に必要だから。
森と良き隣人になろう。
木の力と人の力で、互いに長く生きてみよう。
それは今あなたが思う幸せに、
案外近いのではないだろうか。

住宅産業

2024年度

ZEH住宅の補助金制度

より高い省エネルギー性能の「ハイグレード仕様」で補助額が加算

2050年カーボンニュートラル（温室効果ガス排出実質ゼロ）の実現に向けて、新築一戸建て住宅においてはネット・ゼロ・エネルギーハウス（ZEH）の普及拡大が欠かせない。来年度には全ての新築住宅で断熱性能等級4の適合義務化が予定されており、ますますZEHへの注目が高まっている。環境共創イニシアチフ（SII）は、これまで10年以上にわたりZEH事業を行ってきた。ここでは、本年度のZEH住宅の補助金制度のポイントを紹介する。

ZEH概要と定義

ZEHとは、高性能断熱材や高断熱窓により断熱性を高め、高効率設備の導入により室内環境の質を維持しながら使用するエネルギーをできるだけ削減し、さらに太陽光発電などにより再生可能エネルギーをつくることで、1年間で消費する住宅のエネルギー量が正味（ネット）でおおむねゼロ以下となる住宅をいう。

一戸建てZEH普及支援策

SIIが事務局を務める環境省のZEH住宅の補助金制度について、24年度のポイントを次の大きく3点に分けて解説したい。

【1】ZEH

補助金の交付要件として、次の1~4の一戸建て住宅におけるZEHの定義を満たすことが求められる。

【2】ZEH+

ZEH+はZEHに比べてさらに高い性能が求められており、交付要件として、一戸建て住宅におけるZEHの定義のうち、1と3は変わらないが、2の設計一次エネルギー消費量は、再生エネルギーを除き、基準一次エネルギー消費量から25%削減が必要となる。

【3】ハイグレード仕様

本年度新設されたハイグレード仕様は、さらなる高断熱化および省エネルギーの向上を目指して、ZEH+においてさらに高い外皮性能と一次エネルギー消費削減率を満たすものに、補助額を追加する。

環境共創イニシアチフ 事業第2部 名取 佑多朗

公募について

公募枠として、一般公募と新たにZEH普及に取り組みZEHビルダー／プランナーを対象とした新規取組公募を設けている。新規取組公募は本年度から新たに「ZEH+」での申請も可能となり、活用の幅が広がった。

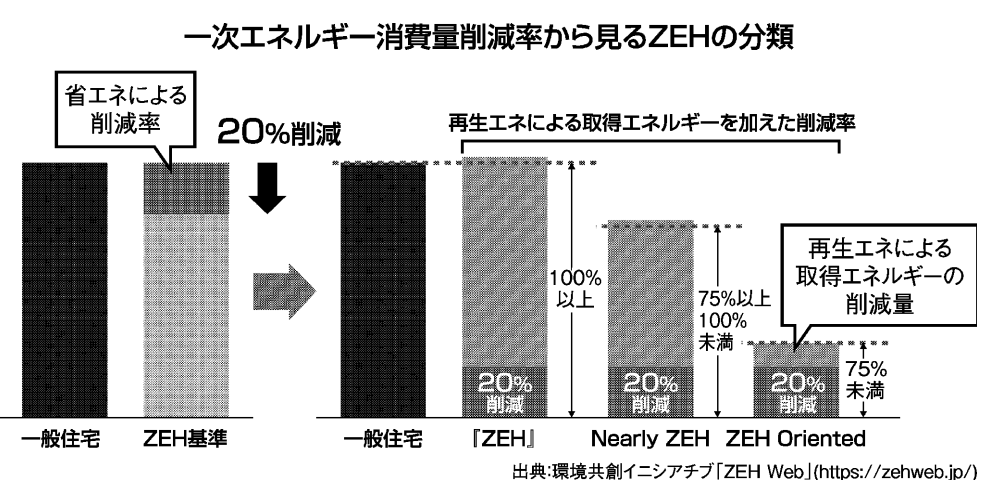


表1 外皮性能基準一覧

Table with columns for 基準 (Standard), 断熱等級 (Insulation Grade), and 1-8 regions. Rows include 省エネ基準 (Energy saving standard), ZEH基準 (ZEH standard), ZEH+強化外皮 (ZEH+ reinforced exterior), and ハイグレード仕様 (High grade specification).

基準ごとに、地域区分に応じた外皮平均熱貫流率(UA値)と冷房期の平均日射熱取得率(ηAC値)が定められている(断熱等級には、結露防止対策基準も設定されている)

ZEH+では、1~4の省エネに関する交付要件に加えて、再生エネの自家消費拡大に資する次の三つの選択要件から、二つ以上を選択して導入することが必要となる。

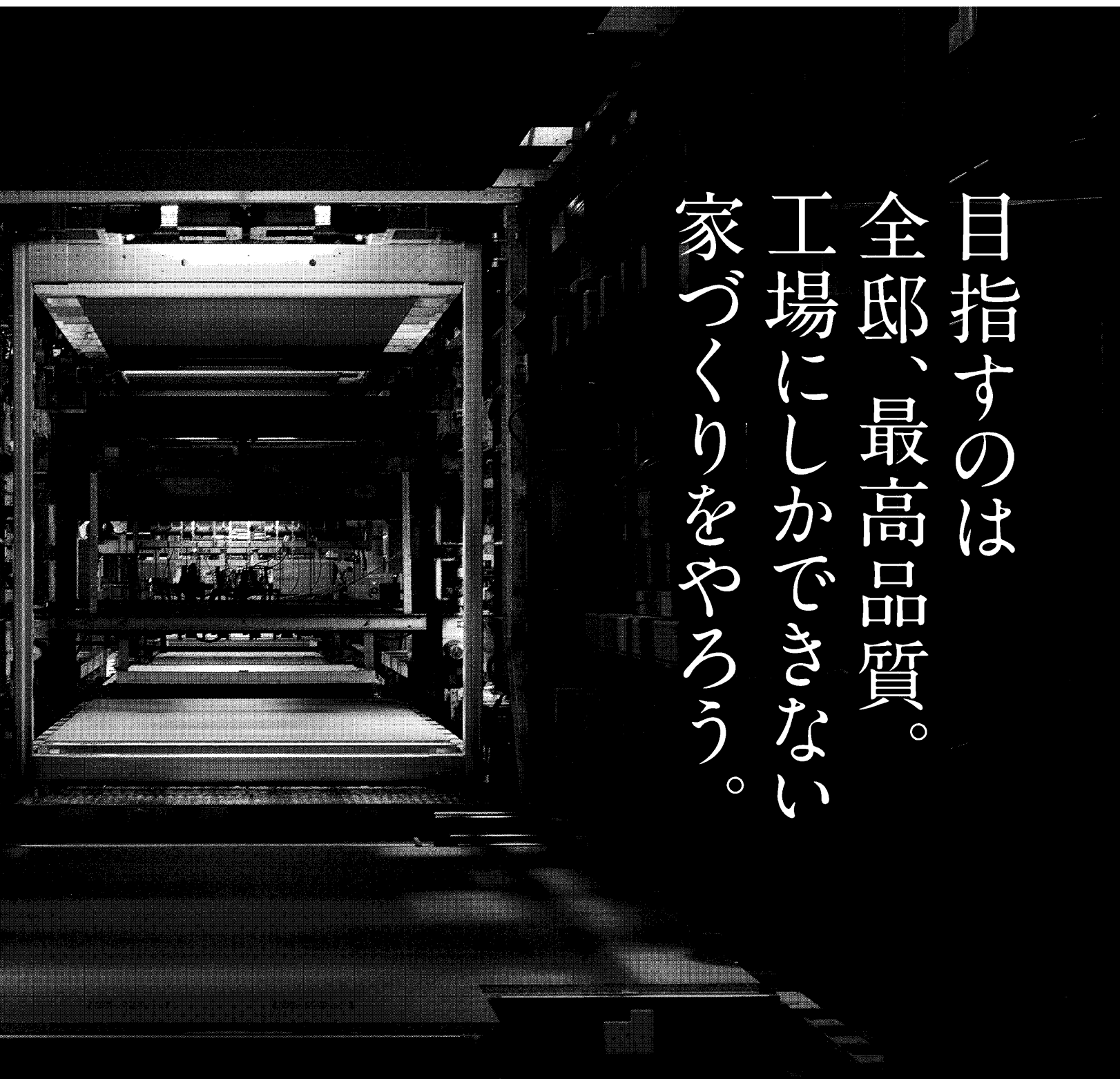
表2 ZEH補助事業 主な補助額

Table showing subsidy amounts for ZEH and ZEH+ under different conditions. Columns include 種別 (Type), 補助金 (Subsidy), and 選択要件 (Selection conditions).

申請には、ZEHビルダー／プランナーが関与することなど、ここに記載した以外にも要件が定められているため、詳細は公募要領（intp.s://zesh.web.jp/house/）を確認してください。



家の大半を雨に濡れない屋根の下で大切につくる。セキスイハイムは、家づくりの大半を工場で行っています。工場内では部材や躯体を雨に濡らすことなく、安定した作業環境を維持。大型機械などの先進技術を駆使し、工程別の管理や品質チェックを人と技術の力を組み合わせながら行います。この独自の生産方法で、全ての邸でいっぴんの品質を目指します。



目指すのは 全邸、最高品質。工場にしかできない家づくりをやろう。

WOODTEC
朝日ウッドテック株式会社

WOODTEC
美しさ、機能性、環境性を兼ね備えた
かつてない選択肢。

木を諦めてきたキッチンや洗面台の
カウンタートップなどにもお使いいただけます。

表面材は銘木挽き板
水廻りも使える
強化塗装
抗ウイルス
抗菌性能
計画植林木の集成材
見付材に表面材と
同樹種の無垢材
GOOD DESIGN
AWARD 2023

BENCH SANITARY COUNTER DINING COUNTER

AI施工自動判定システム

The system to judge construction quality in real time using AI
AI-JUCQR
GEAR NOUVE

大和ハウス工業株式会社様 ご採用中

当社は現場で本当に必要なものをご提供しています。

GEAR NOUVE 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-6 第二大石ビル6F TEL:03-5733-4105 FAX:03-5733-4108

ハウスメーカー 環境に配慮

住宅産業

平屋住宅、庭と一体設計

住友林業は平屋住宅「GRAND LIF」を開発。平屋の特性を生かした高天井・開放的な空間を提案し、幅広い世代のニーズを取り込んでいる。住友林業の「GRAND LIF」は、庭と一体設計した平屋住宅。大開口の窓が、自然光を取り込み、開放的な空間を演出している。また、庭と一体設計した平屋住宅は、自然光を取り込み、開放的な空間を演出している。また、庭と一体設計した平屋住宅は、自然光を取り込み、開放的な空間を演出している。

ZEH+ 上回る住性能

積水化学工業は23年度に新築した鉄骨系住宅「セキスイハイム」のZEH+比率が22年度比で2.7倍上昇し、北海道を除き96%に達した。同社の過去最高水準を7年連続で更新している。

同社は13年からZEH+対応住宅を積極的に提案。24年春には「セキスイハイム」の木質系住宅「ツクノホーム」で環境住宅パッケージ「ミライプラス」を投入した。

CO2、10年で38%削減

大手ハウスメーカーが環境に配慮した製品の開発を進め、省エネルギー化を加速させている。一戸建て住宅はZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）を標準仕様にする動きが活発化。ZEH比率も高水準を維持する。集合住宅はZEH基準の「ZEH-PM（マンション）」の提案を強化している。社会背景とともに変化する顧客ニーズに合わせ、各分野で付加価値を向上させた省エネ住宅が普及しつつある。

積水ハウスの一戸建て住宅「グリーンファースト・ゼロ」。開放的な理想の住まいとZEH+を同時にかなえる

積水ハウスの一戸建て住宅「グリーンファースト・ゼロ」。開放的な理想の住まいとZEH+を同時にかなえる

リーズん我孫子 緑のまち (2022年7月撮影/販売済)

体感すまいパーク越谷

おかげさまで創業55周年を迎えました。
様々な特典をご用意し、体感すまいフェアを開催中!

ポラスグループではニーズに合わせた住まいに関するサービスを提供しています。それぞれで特典をご用意しております。

※サービスによりフェア内容が異なります。各サービスのフェア詳細ページから詳細をご確認ください。

★ **体感すまいフェア**

分譲住宅 注文住宅 仲介 リフォーム 賃貸

2024.6.21(金)~9.1(日) **ポラス**

ポラス株式会社 埼玉県越谷市南越谷1-21-2 TEL048-989-9119

HEBEL HAUS

ALL for LONGLIFE

自分らしい生き方に、住まいを合わせていく時代へ。

価値観やライフスタイルが多様化するいま、1つの住まいを家族代々住み続ける人もいれば、マンションから賃貸住宅へ、戸建住宅からマンションへ、ライフステージや目的に応じて住み替える人もいらっしゃるかもしれません。

住まいに縛られることなく自分らしい生き方に、住まいを合わせていく。

そんな自由で豊かな暮らしを実現するために、わたしたちは、家族のこと、資産のこと、社会のこと、あらゆることを考え抜き、最適な答えをご提案いたします。

各種資料のご請求・お問い合わせ先
下記電話番号またはメールアドレス宛にお問い合わせください。
TEL:03-6899-3010 (土日祝除く9:00~18:00)
FAX:03-6899-3400
j.koho@om.asahi-kasei.co.jp

〒101-8101 東京都千代田区神田神保町1-105
神保町三井ビルディング7階
旭化成ホームズ株式会社 広報室

※当社個人情報取り扱いに関しては下記サイトを
ご覧ください。
https://www.asahi-kasei.co.jp/j-koho/privacy.html?link_id=AH_footer28

住宅が欲しい ロングライフ理想を掲げて半世紀。良質で長持ちする注文住宅や既存住宅をご提供いたします。

注文住宅 **ハープルハウス**
都市型住宅の先駆者。理想のマイホームをフルオーダーメイドで建てることができます。

既存住宅 **ストックハープルハウス**
暮らしの安心と快適を実現するもうひとつの住まいの選択技です。

部屋を借りたい 高い居住性能と充実した設備を兼ね備えた賃貸物件をご提供。暮らしにぴったりなお部屋がきっと見つかります。

お部屋探し **ハープルメゾン**
様々なライフスタイルにあわせた物件を取り揃えています。

お部屋探し(シニア向け) **ハープルVillage**
介護施設ではなく、自立して暮らせるシニア向けの賃貸住宅をお探し頂けます。

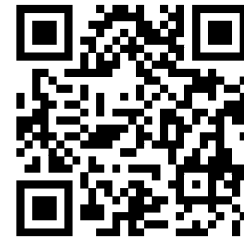
土地を活用したい 相続税対策や資産形成など、目的にあわせて最適な土地活用プランをご提案させて頂きます。

賃貸住宅 **ハープルメゾン**
高い防災力をもつ安全安心な賃貸住宅経営。狭小の住宅地から大規模な敷地まで対応可能です。

賃貸住宅(シニア向け) **ハープルVillage**
超高齢社会のニーズを捉えた賃貸住宅経営。土地活用をとおして社会に貢献できます。

中高層ビルディング **ハープルビルズ**
最大8階建ての中高層ビルディングの賃貸経営。賃貸マンション・店舗・オフィスなどへ展開可能です。

ウェブでニュースは
いかがですか？



ニュースイッチ
NEWSWITCH
http://newsswitch.jp/

■ ニュースイッチとは？

日刊工業新聞社のニュースをはじめとするコンテンツを、もっと新鮮に、親しみやすくお届けするサイトです。少し硬い、難しいニュースをわかりやすく、または詳しく、話題のニュースから、小さいけれどちょっと面白いニュースを幅広い読者へ。そしてニュースを起点に、コミュニティを少しずつ作っていただけたらと考えています。

■ 独自のテーマ

ニュースイッチ編集部が独自に企画・取材した特集記事をはじめ、新聞とは一味違う切り口でニュースをお伝えします。

■ 記者が記事選定・コメントをプラス

日刊工業新聞の記者がテーマごとに気になる記事を紹介、コメント。記事や取材背景を解説します。



夏の暑さ対策 - 換気棟 提案

元旦ビューティ工業



金属屋根 - 見直される有用性

木造住宅は水分や湿度により腐朽・劣化するため、内部への雨の侵入を防ぐ必要があり、そのため屋根は重要な役割を持つ。屋根材には金属屋根、スレート、瓦など複数ある。それぞれの特性を考慮した上で慎重に選ぼう。

近年では自然災害の激甚化を受け、金属屋根の有用性が見直されている。軽いため耐震性が高く、経年劣化が起きにくい。

元旦ビューティ工業は金属屋根の開発から製造、施工まで手がける。同社広報室の山形英子室長は「一般的なスレート屋根は10年経過する

元日ビューティ工業は金属屋根の開発から製造、施工まで手がける。同社広報室の山形英子室長は「一般的なスレート屋根は10年経過する

小屋裏の熱気を排出

換気棟 - 冷房効率上がる

同社は夏の日射熱の対策として、換気棟を提案する。換気棟は屋根の頂部に取り付け、天井と屋根の間（小屋裏）を換気する部材。夏は小屋裏にこもる熱気を排出するため冷房効率を上げる。冬は結露の発生を抑え、木材の腐食やカビの発生を防ぐ。

同社が大型物件に適用している技術を転用し、住宅

と点検・補修が必要なのに、対し、金属屋根は40〜50年塗装が不要」と話す。

同社は住宅のほか大型建築も手がけており、屋根部材を成形する工場設備が充実している。曲げ加工で金属に負担をかけないよう、「ロール成形時に、細かく少しずつ折っていく」（山形室長）という。また、ビスを固定するのではなく、嵌合して組み合わせる。経年劣化でビスが緩むと「おぼろげ」と山形室長は話す。屋根の下に入れる断熱材は厚く、大型建築向けの仕様で性能が高いのが特徴だ。



旭化成ホームズの「Ecoレジグリッド」システムを搭載した集合住宅。都市の屋根で環境貢献と防災力強化を実現する

太陽光 - 自家消費率を向上

旭化成ホームズは蓄電池を搭載した独自の自家消費型ZEH-1M製品「Ecoレジグリッド」を開発。入居者売電型ZEH-1Mとの両輪で推進し、賃貸住宅の省エネ化による環境貢献と、太陽光発電の自家消費率向上、電力の需給バランスの安定化を図る。

入居者売電型ZEH-1Mの賃貸住宅では、日中の太陽光発電が過剰となり電力の需給バランスが課題とされてきた。Ecoレジグリッドは旭化成ホームズが建築主から自社の「ヘルメゾン」の屋根などを30年間借り、太陽光発電設備と蓄電池を設置。旭化成グループ会社の電力売買事業「ヘルメゾン」を経由し、入居者と同社グループに電力を供給する。

入居者は発電した電気を使いがら、災害など停電時には蓄電池の電力を活用できる。建築主は、設備の初期投資や管理費をかける環境価値の高い賃貸住宅を保有できる仕組みだ。

入居者売電型と自家消費型を掛け合わせた同社の仕組みは、東京都環境局から23年度「東京エコビルダーズアワード」において2部門で受賞した。

ZEH - 標準仕様



旭化成ホームズの「Ecoレジグリッド」システムを搭載した集合住宅。都市の屋根で環境貢献と防災力強化を実現する

断熱仕様 - 気候応じ3段階

大和ハウス工業はZEH対応の「1xevos」を主力製品として提案している。天井や外壁、床に断熱対策を施し、窓には複層ガラスを標準採用。地域の気候に応じた3段階の断熱仕様を取りそろえている。

独自の外壁システム「外張り断熱通気外壁」で外壁パネルフレームを覆う高密度グラスウールボード、外壁パネル内に配置する高性能グラスウール、内壁に配置する高性能グラスウールの3層で構造体を包んでいる。

熱伝導率の高い鉄骨部分が外気温を屋内に伝えることで断熱性能を低下させる現象「ヒートブリッジ（熱橋）」には、3層の断熱材と熱橋補強断熱材で対策を講じている。通気層工法による壁体内結露対策で、高い耐久性と環境性能を両立させている。

同社は30年度までに原則ZEH100%を目指しており、主力製品から徐々にZEH水準の標準化を進めてきた。太陽光発電を原則全棟に搭載する提案や高効率給湯器、省エネ機器、窓への複層ガラスの設置に注力している。

旭化成ホームズはZEH-1M製品「Ecoレジグリッド」を開発。入居者売電型ZEH-1Mとの両輪で推進し、賃貸住宅の省エネ化による環境貢献と、太陽光発電の自家消費率向上、電力の需給バランスの安定化を図る。

省エネ住宅を普及



旭化成ホームズの「Ecoレジグリッド」システムを搭載した集合住宅。都市の屋根で環境貢献と防災力強化を実現する

景観協定 - 自治体と締結

ポラスグループ（埼玉県越谷市の中央住宅（同越谷市）は、全5棟がZEH基準の性能や設備を備えた分譲住宅プロジェクト「とき環 草加松原」を開発した。

同住宅は埼玉県草加市で初となる景観協定を締結。国の名勝に指定されている「おくのほそ道の風景地 草加松原」に代表される街のグリーンと、環境負荷を低減するグリーンな住まいが調和する「グリーンでグリーンな環（チェリー）」を育む分譲住宅だ。

同グループの「ポラス暮らし科学研究所」が開発したオリジナル蓄熱式床暖房システム「ぼかりッチ」など高効率の設備機器を備えるほか、太陽光発電設備の設置や高断熱仕様の建物により、標準的な住まい（25年基準）と比較して年間の光熱費が約60%削減できる試算だ。

ポラスグループでは16年ごろから全社的にZEH対応住宅を積極的に開発・販売してきた。同研究所の野田将樹環境・グループ長は「エネルギーコストの高騰を背景に少しでも光熱費を抑えたいニーズが増えている。省エネ住宅の普及をさらに進めていきたい」としている。

住宅産業

地震・台風・雪に強い 高断熱金属屋根

高断熱金属屋根・換気棟・雨とい
3点セットで
安心と機能性を
実現！

